



**imaster**

**AV DISTRIBUTOR**

**KD108CA**

## 取扱説明書

お買い上げいただき誠にありがとうございます

# ご使用上の注意

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。  
お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

警告



- ・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意



- ・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

## 絵表示の説明

注意（警告を含む）  
が必要なことを示す記号



一般的注意



手をはさまれる



一般的指示



プラグをコンセントから抜く

してはいけない行為  
（禁止行為）を示す記号



禁止



水ぬれ禁止



水場での使用禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。



# 警告

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

火災や感電の原因になります。

- ・煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- ・内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・落としたり、キャビネットが破損したとき。
- ・電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



このようなときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、本製品を設置した業者又は当社に修理を依頼してください。

お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

通風孔などから金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

ぬらさない

火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグをコンセントからぬく

感電の原因となります。



電源プラグは、すぐ抜ける場所にあるコンセントに差し込む

本製品に異常が発生したときは、電源プラグをコンセントからすぐ抜いてください。

本製品のカバー、キャビネットは外したり、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。  
内部の点検・修理の際は当社にご連絡ください。



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。  
また、たこ足配線はしないでください。



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・電源コードを加工しない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- ・電源コードを熱器具に近づけない。



# ⚠ 注意

## 次のような所には置かない

- 火災や感電の原因となることがあります
- ・湿気やほこりの多いところ
- ・油煙や湯気の当たるところ
- ・熱器具の近くなど
- ・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ



## 他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



## 通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

- ・横倒し、逆さま（あおむけ）にしない。



通風孔をふさいだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。



## 移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

接続したまま移動するとコードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



## この機器の上に重い物を置かない

重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。



## 長時間使用しないときは電源プラグを抜く

電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため電源プラグを抜いてください。



## お手入れをするときは電源プラグを抜く

電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



## 電源プラグはコードの部分を持って抜かない

電源コードを引っ張るとコードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



## ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



# 目次

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 1. 製品概要                   | 1 |
| 2. 各部の名称と機能               | 1 |
| 2-1. 前面パネル                | 1 |
| 2-2. 背面パネル                | 1 |
| 3. 分配切り替えスイッチによる分配系統の切り替え | 3 |
| 4. 映像ケーブル補償及び映像・音声レベルの調整  | 4 |
| 5. 主な仕様                   | 5 |

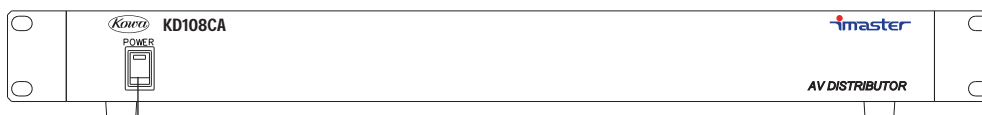


## 1. 製品概要

この製品はNTSCコンポジット映像信号と、アンバランスステレオ音声信号を分配する、1入力8分配出力の分配器です。本体背面の分配切り替えスイッチを切り替えることにより、2系統の1入力4分配器としてお使いいただくことも可能です。

## 2. 各部の名称と機能

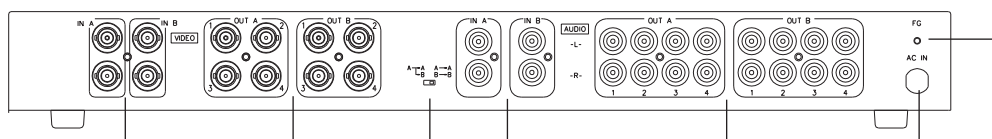
### 2-1. 前面パネル



#### 電源スイッチ

電源コードをコンセントに接続し、このスイッチをON にすることで、電源表示(緑のランプ)が点灯し、電源が入ります。

### 2-2. 背面パネル



#### 映像信号入力コネクタ及びブリッジ出力コネクタ

コンポジット映像信号を入力するコネクタです。A系統、B系統の2系統の入力があります。それぞれの系統に2つのコネクタがあり、どちらか一方にケーブルを接続した場合、自動的に75Ωで終端されます。両方のコネクタにケーブルを接続した場合は、自動的にブリッジ出力となります。

入力コネクタ及びブリッジ出力コネクタに同時に映像信号を入力しないで下さい。  
故障の原因となります。

電源が入っていない状態でも、ブリッジ出力は有効です。

#### 分配切り替えスイッチ

背面の分配切り替えスイッチにより、1入力8分配器の機能と、2系統の1入力4分配器の機能を切り替えることができます。詳しくは、"3. 分配切り替えスイッチによる分配系統の切り替え"を参照してください。

#### 映像信号出力コネクタ

映像信号を出力するコネクタです。A系統とB系統の2系統の出力があり、出力は分配切り替えスイッチにより決定します。詳しくは、"3. 分配切り替えスイッチによる分配系統の切り替え"を参照してください。

#### 音声信号入力コネクタ

音声信号を入力するコネクタです。A系統、B系統の2系統の入力があります。

音声にはブリッジ出力はありません。

#### 音声信号出力コネクタ

音声信号を出力するコネクタです。A系統とB系統の2系統の出力があり、出力は分配切り替えスイッチにより決定します。詳しくは、"3.分配切り替えスイッチによる分配系統の切り替え"を参照してください。

#### FG 端子

フレームグラウンドです。

#### 電源入力

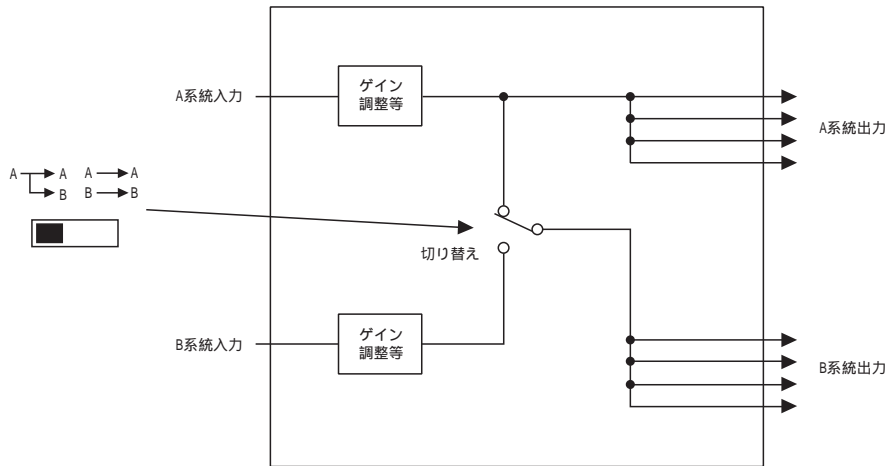
AC100V(50/60Hz)に接続します

### 3. 分配切り替えスイッチによる分配系統の切り替え

KD108CAは分配切り替えスイッチを切り替えることにより、分配系統を切り替えることが可能です。

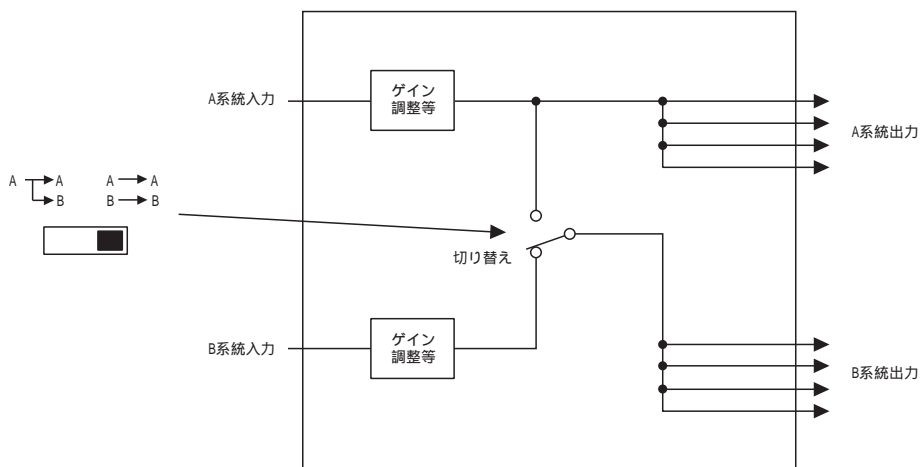
分配切り替えスイッチを右側に設定した場合

下図に示すように、A系統から入力された映像・音声はA系統、B系統出力から出力され、1入力8分配器として機能します。



分配切り替えスイッチを左側に設定した場合

下図に示すように、A系統から入力された映像・音声はA系統出力へ、B系統入力から入力された映像・音声はB系統出力へ出力され、2系統の1入力4分配器として機能します。



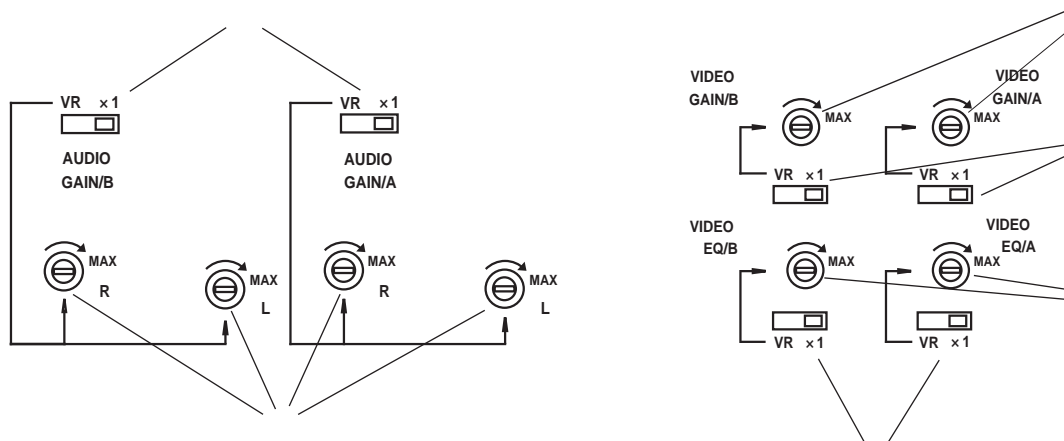
製品出荷時は1入力8分配器に設定されています。



## 4. 映像ケーブル補償及び映像・音声レベルの調整

本製品は本体底面のスイッチ等を操作することにより、映像ケーブル補償及び映像・音声レベルの調整を行うことができます。

A系統、B系統それぞれに以下のスイッチ、ボリュームがあり、調整が可能です。



### ケーブル補償スイッチ

映像信号の補償/無補償を切り替えるスイッチです。このスイッチを"VR"にした状態で の VIDEO EQボリュームを調整することにより、502V の同軸ケーブルにて100m までの補償が可能です。

### VIDEO EQボリューム

映像信号の補償量の調整を行います。

### 映像ゲイン切り替えスイッチ

映像信号のゲインの1倍/可変を切り替えるスイッチです。このスイッチを"VR"にした状態で のVIDEO GAINボリュームを調整することにより、映像信号レベルを調整することが可能です。

### VIDEO GAINボリューム

映像信号レベルを-2dB ~ +6dBの範囲で調整が可能です。

### 音声ゲイン切り替えスイッチ

音声信号のゲインの1倍/可変を切り替えるスイッチです。このスイッチを"VR"にした状態で のAUDIO GAINボリュームを調整することにより、音声信号レベルを調整することが可能です。

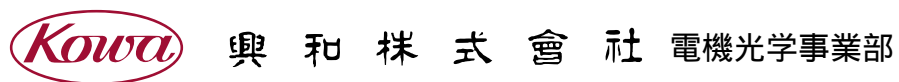
### AUDIO GAINボリューム

音声信号レベルを $\pm 4$ dB の範囲で調整が可能です。

、 は右まわしで+となります。  
製品出荷時はゲイン1倍、補償なしの設定になっています。

## 5. 主な仕様

|           |   |
|-----------|---|
| 型名        | KD108CA   |
| 入力チャンネル数  | 1(自動終端スルー出力付:映像入力のみ / スイッチにより、2系統入力)                  |
| 出力チャンネル数  | 8(スイッチにより、4出力×2系統)                                    |
| 入出力コネクタ   | 映像:BNC 音声:RCAピンジャック(アンバランスステレオ)                       |
| 映像入力信号    | VBS / VS:1.0Vp-p 75 / Hi(ブリッジ出力使用時)                   |
| 映像出力信号    | VBS / VS:1.0Vp-p 75                                   |
| 映像帯域      | 60Hz ~ 10MHz ±0.3dB以内, 10 MHz ~ 30MHz - 2dB ~ + 1dB以内 |
| ケーブル補償    | 5C-2Vの場合(10 ~ 100m)                                   |
| DG・DP     | 0.3%・0.3°以内   |
| 音声入力信号    | 入力:0dBu 47k 出力:0dBu 負荷10k 以上                          |
| 音声帯域      | 10Hz ~ 100kHz - 2dB ~ + 0.5dB                         |
| 音声クロストーク  | 80dB以上  |
| 音声S/N比    | 90dB以上  |
| 音声歪率      | 0.005%以下  |
| 音声最大入力レベル | + 20dBu   |
| 外部制御      | なし  |
| 使用温湿度条件   | 温度:0 ~ 40 湿度:20 ~ 80% (結露しないこと)                       |
| 電源電圧      | AC100V ± 10% 50 / 60Hz                                |
| 消費電力      | 約20W  |
| 外形寸法      | W422 × D300 × H44 (1U) 注:ラックマウント金具, ゴム足を除く            |
| 重量        | 約5kg  |



東京営業：〒103-8433 東京都中央区日本橋本町3-4-14 TEL.(03)3279-7335 FAX.(03)3242-3170

大阪営業：〒541-8511 大阪市中央区淡路町2-3-5 TEL.(06)6204-6185 FAX.(06)6204-6188